

2022 年度 第 1 回東三河ビジョン協議会 開催概要

【開催概要】

◆日時：2022 年 8 月 22 日(月曜日)
午後 3 時～午後 5 時

◆場所：東三河総合庁舎 2 階 大会議室

◆議題：(1) 2024 年度 重点プロジェクトのテーマ（案）について

(2) 2022 年度 重点プロジェクト「大都市の企業・個人を対象とした東三河関係人口、移住・定住の創出」事業の実施状況について

(3) 東三河振興ビジョン「主要プロジェクト推進プラン」の進捗状況について



【結果概要】

2024 年度 重点プロジェクトのテーマ（案）について、原案を基に、各委員の発言を踏まえ、今後、事業計画の検討を行うこととして、了承されました。

また、2022 年度 重点プロジェクト「大都市の企業・個人を対象とした東三河関係人口、移住・定住の創出」事業の実施状況について及び東三河振興ビジョン「主要プロジェクト推進プラン」の進捗状況について、原案に基づき、了承されました。

<委員からの主な意見>

○2024 年度 重点プロジェクトのテーマ（案）について

- ・ 森林の取組は東三河の特徴を活かした素晴らしいプロジェクトと考える。
- ・ 国産木質チップが利用できると良い。
- ・ 将来の担い手確保のため、林業アカデミーの設置の検討や県唯一の林業科を持つ田口高校の魅力化が必要である。
- ・ バイオマス発電への利用に関する実証実験等の検討をしてもらいたい。
- ・ 林業はあいち森と緑づくり税や森林環境譲与税などにより取組が進んでいるが、木材利用促進条例もできたので、利用の強化を図り、木材利用の促進が必要である。

- ・愛知県の森林規模は長野県や岐阜県に比べ小さいため、林業だけでなく、森林の多面的価値を活用し森林を維持することを考える必要がある。愛知県のアクセス性の良さを活かし、ドイツのように温泉と森林を組み合わせた休養プログラムの作成が考えられる。
- ・全体を統合してマネジメントする機関が必要と考える。森林分野のみでなく、森林サービスや環境教育といった様々な分野を横断的にとりまとめることができる体制づくりが重要である。
- ・木材利用は、市場競争のなかで何ができるかをしっかり検討し、現状より付加価値を高めるよう検討する必要がある。
- ・子供が小さい頃から森林に触れる機会を増やすことが、労働力の確保につながる。

○2022 年度 重点プロジェクト「大都市の企業・個人を対象とした東三河関係人口、移住・定住の創出」事業の実施状況について

- ・「東三河」という言葉は全国的に知名度が低く、また、移住情報発信は、それぞれの市町村が単独で行っている。東三河を一元化した広報戦略による情報発信が必要と考える。
- ・移住ポータルサイトの項目に、「食」や「農」といった東三河の特徴を組み込むべき。
- ・コーディネートチームには、女性や 20～30 代の若い世代といった移住を想定している年代の方も取り込む必要がある。
- ・情報発信は、ネットのようにアクセスされるのを待つだけでなく、テレビのように積極的に発信することも必要である。
- ・魅力的な仕事、趣味、子育て日本一など、移住を決めるポイントをしっかりと検証し、打ち出す必要がある。

○東三河振興ビジョン「主要プロジェクト推進プラン」の進捗状況について 特になし。

2022 年度 第 1 回 東三河ビジョン協議会 次第

日時 2022 年 8 月 22 日 (月)
15 時～17 時
場所 東三河県庁 (東三河総合庁舎)
2 階 大会議室

1 あいさつ

2 新任委員紹介

3 議題

(1)2024 年度 重点プロジェクトのテーマ (案) について

(2)2022 年度 重点プロジェクト「大都市の企業・個人を対象とした東三河
関係人口、移住・定住の創出」事業の実施状況について

(3)東三河振興ビジョン「主要プロジェクト推進プラン」の進捗状況について

4 その他

(配布資料)

資料 1、参考資料	2024 年度 重点プロジェクトのテーマ (案) について
資料 2-1、2-2、参考資料	2022 年度 重点プロジェクト「大都市の企業・個人を対象とした東三河 関係人口、移住・定住の創出」事業の実施状況について
資料 3	東三河振興ビジョン主要プロジェクト推進プラン 2021 年度の成果と 主な取組状況
参考資料	東三河振興ビジョン 2030 の周知の状況について

東三河ビジョン協議会 委員等名簿

【委 員】

区 分	所属・職	氏 名	備 考
市町村	豊橋市長	浅井 由崇	
	豊川市長	竹本 幸夫	
	蒲郡市長	鈴木 寿明	
	新城市長	下江 洋行	代理 副市長 建部圭一
	田原市長	山下 政良	
	設楽町長	土屋 浩	
	東栄町長	村上 孝治	
	豊根村長	伊藤 実	
広域連合	東三河広域連合長	浅井 由崇	
民間 組織等	豊橋農業協同組合代表理事組合長	伊藤 友之	
	NPO 法人とよかわ子育てネット理事	伊奈 克美	
	東三河広域経済連合会会長(豊橋商工会議所会頭)	神野 吾郎	
	愛知大学学長・理事長	川井 伸一	
	愛知県東三河広域観光協議会会長	佐藤 元英	
	国立大学法人豊橋技術科学大学学長	寺嶋 一彦	
	愛知大学地域政策学部教授	戸田 敏行	欠席
	(一社)奥三河ビジョンフォーラム理事長	夏目 工	代理 専務理事 田村太一
愛知県	副知事	林 全宏	座長
	東三河総局長	鈴木 希明	
	東三河総局新城設楽振興事務所長	大野 知浩	

(敬称略)

【オブザーバー】

所属・職	氏 名	備 考
愛知県議会議員	峰野 修	
	飛田 常年	欠席
	山本 浩史	欠席
	藤原 宏樹	欠席
	丹羽 洋章	
	杉浦 正和	欠席
	中村 竜彦	
	おおたけ りえ	
	廣田 勉	
	竹上 裕子	

(敬称略)